

※給油時は本体を傾けずに水平にして行って下さい。

ver.20240405

順番

## 1.必要な道具を用意します。

- A. プラストライバー
- B. ロングノーズプライヤー(ラジオペンチ)
- C. オイラー
- D. オイルジョッキ
- E. ウェス



A



B



C



D



E

- ※リフトテーブル等の台の上での作業を推奨します。  
リフトテーブルでなくても他の物でも代用可能です。
- ※ウエスは他の物でも代用可能です。
- ※この時点で本体下へ敷いておいても可です。



リフトテーブル

## 2.本体裏側のメンテナンスカバーを開けます。

※プラストライバーを使用します。



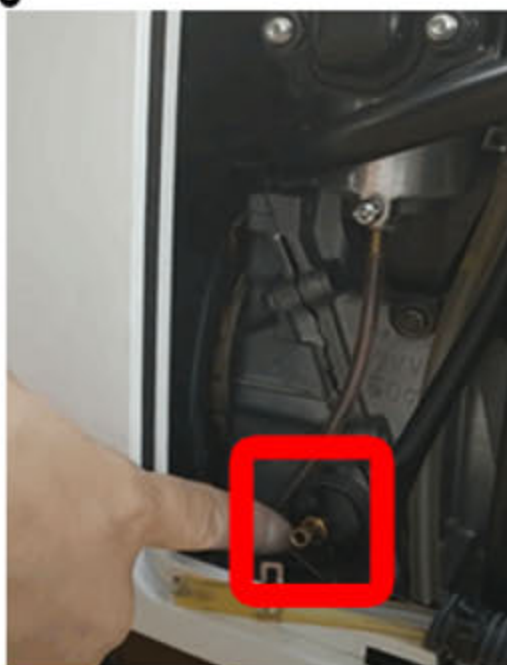
順番

## 3. オイル供給チューブのクランプを外し、オイル供給チューブを抜きます

※ロングノーズプライヤー（ラジオペンチ）を使用します。

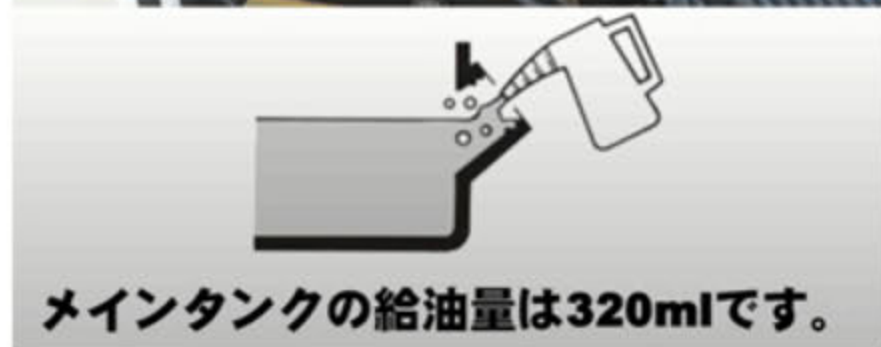


## 4. オイル給油キャップを取り外します。



順番 ※給油時は本体を傾けずに水平にして行って下さい。本体を傾けてしまうとエンジンオイルを入れすぎてしまう恐れがあります。

## 5.新しいエンジンオイルを給油口の口元まで(320ml)注入します。



[推奨オイル：JPGZEROシリーズ]

[API分類SE級以上]

[規定量：320ml]



エンジンオイルを入れすぎてしまうと

- リコイルが引けなくなる
- 白い煙が発生する
- エンジンダメージ
- 性能の低下

等が引き起ります。



## 6.注入後オイル給油キャップを緩まないように確実に締め付けます。



順番

## 7. オイル供給チューブを取り付けクランプで固定します。

※ロングノーズプライヤー（ラジオペンチ）を使用します。



## 8. オイルメンテナンスカバーを取り付け、カバーを閉めます。

※プラスドライバーを使用します。

